

広 報

みなみふらの

11

2024.NOVEMBER No.824

- P 2～3 令和6年度上半期財政事情
P 4～5 まちの出来事
P 6～9 町議会定例会 行政報告・教育行政報告
P 10 1日防災学校、防災かわらばん
P 11 令和6年清掃活動、地域おこし協力隊活動記◎
P 12～14 カメラレポート
P 15 富良野広域連合議会
P 16 教育委員会通信
P 17 南富高新聞、学校だより
P 18 ほのお
P 19 子育て支援センター「ぷっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
P 20 地域貢献活動
寄附・寄贈
南富良野町の公式SNSの登録をお願いします

南富良野西小学校 稲刈り体験（9月24日）

上半期財政事情

「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めにより、令和6年度上半期（4月1日から9月30日まで）の予算執行状況をお知らせします。

総務課財政係 ☎52・2112

まちの予算規模は？

**全会計の予算総額は
65億8,242万7千円**

9月30日現在の一般会計予算額は52億4,004万2千円で、当初予算から1億9,604万2千円増加しています。これは、定額給付金事業や低所得者支援給付金事業などの補正を行ったためです。

また、4つの特別会計予算の合計額は7億6,098万8千円で当初予算から1,152万2千円増加、簡易水道事業会計は3億3,107万5千円で、当初予算より800万5千円増加、公共下水道事業会計は2億5,032万2千円で当初予算から67万2千円増加しており、全会計を合わせた本年度の予算総額は65億8,242万7千円となっています。

■一般会計の執行状況

収入は・・・

一般会計の予算額と収入済額・支出済額の内訳は「表1」とおりで、予算額に対して9月30日までに収入した割合は50.0%で、中でも地方交付税は予算額25億8,574万円に対し、収入済額は18億1,240万5千円で収入全体の約7割を占めています。

また、道の駅再編整備事業などの財源に充てる国庫支出金は、事業が完了してから交付されるため収入割合は17.4%、同じく町有林整備などの財源に充てる道支出金の収入割合は37.8%となっており、町税の収入割合は63.9%、道の駅再編事業や東幾寅線整備事業などの財源に充てる町債（借金）は、来年3月以降に借入れるため9月30日までの収入はありません。

支出は・・・

東幾寅線整備事業などを含む土木費の支出総額は1億4,366万5千円

【表1】一般会計予算の執行状況（令和6年9月30日現在）

歳入	予算現額		収入済額		歳出	予算現額		支出済額		
	52億4,004万2千円	26億1,880万1千円	52億4,004万2千円	21億8,171万7千円		52億4,004万2千円	21億8,171万7千円			
	収入	収入割合	支出	支出割合						
		50.0%		41.6%						
25億8,574万0千円	18億1,240万5千円	70.1%	地方交付税	10億7,358万3千円	4億7,280万4千円	44.0%	総務費	4億9,434万4千円	33.8%	教育費
18億1,240万5千円	0千円	0.0%	町債	5億9,349万3千円	3億257万7千円	51.0%	公債費	5億6,692万8千円	40.7%	民生費
7億7,961万9千円	2億6,653万6千円	17.4%	国庫支出金	5億6,401万1千円	2億2,938万6千円	40.7%	民生費	2億2,938万6千円	40.7%	民生費
0千円	4,636万6千円	80.4%	諸収入	5億5,198万6千円	2億1,357万8千円	29.8%	商工費	8億4,655万5千円	29.8%	商工費
2億6,653万6千円	2億4,913万2千円	63.9%	町税	5億8,583万8千円	2億8,191万6千円	48.1%	職員費	4億3,405万2千円	48.1%	職員費
2億4,913万2千円	2億39万1千円	0.0%	繰入金	4億4,114万4千円	1億1,357万8千円	46.5%	農林産業費	2億4,414万4千円	46.5%	農林産業費
2億9,323万9千円	1億8,742万6千円	37.8%	道支出金	4億4,206万8千円	1億1,357万8千円	33.1%	土木費	2億4,414万4千円	33.1%	土木費
1億8,742万6千円	3億4,558万6千円	40.3%	使用料及び手数料	1億1,357万8千円	1億1,357万8千円	46.5%	農林産業費	2億4,414万4千円	46.5%	農林産業費
3億4,558万6千円	0千円	59.7%	その他	4億402万3千円	2億1,887万7千円	54.2%	その他	4億402万3千円	54.2%	その他
0千円	1億5,529万0千円									
1億5,529万0千円	5,873万0千円									
5,873万0千円	1億2,283万2千円									
1億2,283万2千円	4,954万3千円									
4,954万3千円	4億4,206万8千円									
4億4,206万8千円	2億6,394万0千円									
2億6,394万0千円										

() は予算に対する収入・支出割合

で予算額に対する支出割合は33・1%、借金を返済する公債費の支出済額は3億2,577万7千円で51・0%、また、特別職と一般職員に給与や手当を支出する職員費の支出済額は2億8,191万6千円で48・1%などとなっております。

一般会計全体の予算額に対する支出割合は41・6%で、前年度同期の40・5%より1・1%高く推移しています。

■特別会計の執行状況

一般会計とは別に健康保険や介護保険、町立診療所などの事業を行う特別会計の予算額と収入済額・支出済額は【表2】のとおりとなっております。特別会計全体の予算額に対する支出割合は36・5%で、前年度同期の36・0%より0・5%高く推移しております。

また、簡易水道事業と公共下水道事業は公営企業会計に移行したことから令和5年度は6特別会計でしたが、令和6年度からは4特別会計となっております。

■公営企業会計の執行状況

令和6年度から開始しました公営企業会計の予算額と収入済額・支出済額は【表2】のとおりとなっております。簡易水道事業の予算額に対する支出割合は24・9%、公共下水道事業の予算額に対する支出割合は27・0%となっております。

■前年度からの繰越予算

このほか、一般会計の前年度予算

のうち事業費を翌年度に繰り越した南富良野中学校冷房設備整備事業や南富良野高等学校校舎耐震改修及び大規模改修事業などの繰越予算が4億7,352万7千円あり、これらの事業の財源に充てる町債などの収入済額は3,041万4千円、繰越予算額に対する収入割合は6・4%、支出済額は4億4,260万4千円で支出割合は93・6%となっております。

繰越予算と本年度の全会計予算を合わせた町全体の予算総額は70億5,595万4千円となり、収入済額は31億9,899万円で収入割合は45・8%、支出済額は30億5,226万7千円で支出割合は43・3%となっております。

◆町税の収入状況（令和6年9月30日現在）

税目	予算	現額	収入済額	収入割合
町民税	1億2,017万4千円		6,551万1千円	54.5%
固定資産税	1億4,709万6千円		1億6,377万1千円	72.3%
軽自動車税	760万5千円		778万4千円	102.4%
町たばこ税	1,809万6千円		761万8千円	42.1%
鉦産税	26万8千円		14万2千円	53.0%
合計	2億9,323万9千円		1億8,742万6千円	63.9%

【表2】各特別会計予算及び公営企業会計予算の執行状況（令和6年9月30日現在）

特別会計	歳入	予算現額		歳出	予算現額	
		収入済額	収入割合		支出済額	支出割合
特別会計	歳入	7億6,098万8千円	40.3%	歳出	7億6,098万8千円	36.5%
	収入済額	3億699万8千円		支出済額	2億7,795万8千円	
	収入割合	40.3%		支出割合	36.5%	
公営企業会計	歳入	5億1,073万9千円	47.5%	歳出	5億8,139万7千円	25.8%
	収入済額	2億4,277万7千円		支出済額	1億4,998万8千円	
	収入割合	47.5%		支出割合	25.8%	

国民健康保険事業		後期高齢者医療事業		介護保険		町立診療所事業	
2億9,689万3千円	(35.8%)	4,863万5千円	(29.9%)	3億1,817万6千円	(42.8%)	9,728万4千円	(51.6%)
1億1,476万7千円	(38.7%)	1,371万5千円	(28.2%)	1億1,528万9千円	(36.2%)	3,418万7千円	(35.1%)

【公営企業会計】	
2億8,214万9千円	簡易水道事業 (46.4%) (29.9%)
1億3,080万5千円	公共下水道事業 (49.0%) (27.0%)

() は予算に対する収入・支出割合

産官学連携ふるさと納税返礼品「南富のしずく」

「南富のしずく」発表

新たなふるさと納税返礼品の開発を目的に南富良野高等学校の生徒が考案したトマトジャム「南富のしずく」の成果報告会が9月27日南富良野町役場で行われました。

南富良野町や町内でミニトマト農家を営む「鳥羽農園」、南富良野高等学校などが協力し、鳥羽農園のミニトマトと金山小果樹農園のシーベリーを使用した特製ジャムが開発されました。

本プロジェクトは、高校生たちが地域資源の価値や魅力を考え、新た



ふるさと納税返礼品「南富のしずく」



企画発表する佐々木愛唯さん

な商品を創造することで地元地域に対する誇りと愛着を育むことを目的に行われました。

高校生たちは、初めにふるさと納税の仕組みや現状を学び、商品開発を一から企画しました。その後、それぞれの企画を発表後、4案に絞られたアイデアに対し試作を重ね、完成度を高めました。完成に至るまでには、本町ふるさと納税業務をサポートし、本プロジェクトの提案者でもあるレッドホースコーポレーション株式会社をはじめ、生産者の方、かなやま湖口グホテルラーチのシェフなど多くの方にご協力をいた

だき、特別の一品となりました。

成果報告会では、高橋町長や鳥羽農園鳥羽代表、かなやま湖口グホテルラーチ佐々木支配人、鈴木教育長、南富良野高等学校永谷校長、レッドホースコーポレーション株式会社大谷執行役員など、開発に携わった方が約20名出席しました。アイデアが採用された佐々木愛唯さんは「トマトを使ったものと聞いた時に真っ先にジャムが思い浮かんだ。南富良野町で他に有名なものを考え、シーベリーだと思った。」と話され、鳥羽氏は「一緒に商品を作ることは楽しかった。たくさんある案の中から一つを選ぶのは心苦しかったが、トマムジャムにシーベリーが入っているのは、おもしろいと思い選ばせてもらった。今後もブラッシュアップして息の長い商品に育てていきたい。」と述べられました。

報告会後は出席者全員で試食を行い「色々な食材に合うと思う。大変美味しい。」「ミニトマトの甘味とシーベリーの酸味が丁度良い。高校生には、これをきっかけにたくさんの方にチャレンジしてほしい。」など様々な感想が述べられました。本商品は、10月3日から南富良野町ふるさと納税の返礼品として取り扱っています。



日頃の感謝を込めて

道の駅南ふらのの感謝祭を開催

9月28日、町民の皆様と、道の駅各店を利用いただいているお客様に「ありがとう」の気持ちを込めて、株式会社振興公社及び特定非営利活動法人南富良野まちづくり観光協会主催による「第3回道の駅南ふらのの感謝祭」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ開場から多くの方が来場されました。

軽トラックの荷台で農産物を対面で販売する「南フ軽トラ市」では、町内の生産者5台と金山小果樹農園1台が出店しました。地元産の「人参」「じゃがいも」「かぼちゃ」「玉ねぎ」など多くの野菜が販売され、多くの方が購入されていました。複合施設内の飲食店や「なんぶく

香房森のパン屋」では、当日だけの限定メニューや感謝価格での提供が行われました。買い物した方には、ログホテルラーチ宿泊券、食事券や町内特産品の詰め合わせなどが当たる抽選会が行われました。

北海道開発局と株式会社デンソーは、「エコドライブキャンペーン」として、同社が開発した安全運転普及のためのスマホ用アプリを会場内でインストールした方を対象にポテトチップスの配布が行われました。

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署では、消防車両の展示や訓練用消火器体験のほか、ヨーすくいをを行い、多くの親子連れで賑わいました。

また、会場内では南富良野町商工会がエゾ鹿肉やヒグマ肉の串焼き、富良野沿線地域では初となる「粉雪アイス」が販売されました。

感謝祭最後を締めくくった本町出身の演歌歌手石上久美子さんの歌謡ショーでは、素敵な歌声が披露され、多くの来場者を魅了しました。



「道の駅南ふらの」感謝祭



町議会定例会 行政報告・教育行政報告

令和6年9月18日に開催されました第3回定例会において、高橋町長が4件の行政報告と鈴木教育長が5件の教育行政報告を行いましたので、内容についてお伝えします。

町長の 行政報告



防災安全推進室関連

8月27日及び31日の大雨 による対応と被害状況 について

8月27日道内の上空に前線が停滞した影響で広い範囲で大雨に見舞われまし

た。本町では午前3時33分に大雨注意報が発表され、雨量ピーク時の午前5時から午前9時までの4時間の降水量は幾寅地区観測所で64ミリメートル、金山地区観測所で70ミリメートルに達しました。午前6時32分には変圧器への落雷により、役場を含む幾寅地区国道38号線周辺から松井地区、落合地区など約400戸に停電が発生し、午前7時45分に洪水警報が発表となりました。河川の増水や停電の長期化なども予想されたことから、午前8時から職員による町内巡視を行うとともに、施設の停電を踏まえ、園児や生徒等の安全を最優先とし、南富良野高等

学校は臨時休校、幾寅保育所では通所自粛要請を行いました。また、巡視により町道幾寅鹿越線の一部で冠水が確認されたことから町建設業協会に災害協定に基づき支援を要請し排水ポンプによる汲み上げ作業などの対応を行ったところであります。

その後、午前10時43分に全地区の停電が復旧いたしました。旭川気象台より夕方から大雨の可能性が高く大雨警報（土砂災害）の発表が見込まれるとの連絡を受け、夜間の緊急的な避難指示は難しいことから早期に避難所を開設する必要があると判断し、午後3時から落合及び金山地区の土砂災害等警戒区域やユクタラシユベツ川流域の要警戒区域の対象世帯に対し自主避難の呼びかけを個別に行い、落合・金山・幾寅地区での避難所において高齢者等の自主避難者を受け入れたところであります。その後、午後7時11分に洪水警報が解

除され避難者はそれぞれ自宅に戻られたことから、各地区の避難所を閉鎖し警戒態勢を解除いたしました。

また、8月31日には低気圧から延びる前線が通過した影響で道内各地で激しい雨に見舞われ、本町では午前3時26分に大雨注意報が、午前8時57分に洪水警報が発表され、雨量ピーク時の午前7時から午前10時までの3時間の降水量は幾寅観測所で41・5ミリメートル、金山観測所で27ミリメートルに達しましたことから、職員による町内巡視を行い、午前11時44分に警報が注意報に移行となりましたので警戒態勢を解除いたしました。この度の大雨による町内の被害状況については、町道で北落合地区5路線、幾寅地区2路線、東鹿越地区1路線、下金山地区1路線の計9路線において路盤洗堀や土砂流入等による被害が発生しましたので順次復旧作業を進めてまいります。

■幾寅地区MIZBEステーション及びかわまちづくり起工式について

北海道開発局と協議を進めてまいりました、「幾寅地区MIZBEステーション」及び「南富良野かわまちづくり」の起工式を、実施主体であります北海道開発局札幌開発建設部長をはじめ、町議会、各地区自治連合会長、災害支援関係機関の皆様など22名にご臨席を賜り、去る9月6日に水防センター建設予定地において挙行了いたしました。



起工式では、平成28年8月31日の洪水被害の概要や、水防センターを含むMIZBEステーションやかわまちづくりの今後の整備概要の説明を行いました。今後、令和8年4月の水防センターの供用開始をはじめとする関連工事が順次進められることとなります。

産業課関連

■農作物の生育状況

9月2日現在の農業委員会の作況調査報告によりまずと、主要農作物の作況指数は、春先の雪解けが早く生育期の天候にも恵まれ収量が昨年より多かった秋小



作況調査

麦は「131」、春小麦は「117」、大麦は「116」でそれぞれ作柄は「良」、ミニトマトが「105」、玉ねぎが「104」、メロン・大根が「102」で作柄はそれぞれ「やや良」、かぼちゃが「101」、水稲・馬鈴薯・大豆・小豆・そば・てん菜・スイートコーンは「100」で作柄はそれぞれ「並」となり生育が順調であると判断されました。一方、高温障害や収穫期における大雨による影響でアスパラガスが「95」で作柄は「やや不良」、人参が「90」で作柄は「かるい不良」と判断されておりあります。

また、8月27日及び31日の大雨により、幾寅地区において種子馬鈴薯や大豆作付地の一部に浸水被害が発生しておりあります。

建設課関連

■建設工事の進捗状況について

9月1日現在の町発注工

事の進捗状況については、鉄道員口ケセット3棟の補強工事及び道の駅24時間トイレ改築に伴う環境整備工事外3件が既に完了している他、町外から南富良野高等学校へ入学する学生の寮とするため幾寅栄町にある旧役場独身寮に15室を整備する改修工事は10月31日完了に向け、また、屋根外壁の改修及びキッズコーナーや授乳室などを建物内に新たに整備するための物産センター改修工事は来年3月末まで、その他工事7件についても工期内に完了する見込で順調に工事が進められておりあります。

また、委託事業では現在の不燃ごみの埋立施設が満量となることから新施設建設のための一般廃棄物最終処分場施設整備計画策定委託及び幾寅東団地2棟4戸を改修するための調査設計委託外5件についても履行期日までに完了するよう取り進められておりあります。

教育長の 教育行政報告



■令和6年度全国学力・学習状況調査について

中学3年生と小学6年生を対象に4月に行いました全国学力・学習状況調査の結果を報告いたします。本町の結果は、全国平均と全道平均との比較では、小学生が国語において全国・全道平均を上回り、算数では全国・全道平均を下回りました。中学生は国語が全国・全道平均を下回りましたが、数学では全国・全道平均を上回る結果となりました。

今回の調査結果をもとに検証改善サイクルの確立を図り、児童生徒一人ひとりに確かな学力を身につけさせるための組織的・継続的な取組を進めてまいります。

■1日防災学校等の実施について

8月31日の南富良野町防災の日になみ、中学校・高等学校において1日防災学校を実施しました。

毎年、全国各地で大規模な自然災害が発生し、生徒一人ひとりが防災・減災行動をとる「生きる力の育成」、「地域における防災力の向上」を目的とし、令和元年度から継続的に取り組んでおります。

南富良野中学校では、町の防災マネージャーから防災に向き合うことについて全体講話が行われ、各学年に分かれ避難所開設体験、避難所運営ゲームなどが行われました。

南富良野高等学校では、災害時に高校生ができるこ



防災学校（高校）の炊き出し訓練

ますが、風化させることなく伝えていかなければならない事実であり、今後も豪雨災害を教訓として、防災教育を取り入れ、災害への意識の高揚を図る継続した取り組みを実施してまいります。

■南富良野中学校・高等学校の部活動大会成績について

と、やらねばならないことを学ぶ一日として炊き出し訓練と、「防災」の中にあるものと題して、防災マネージャーからの講話を受けました。炊き出し訓練では昼食用として、炊飯袋でつくったご飯とカレーの試食を行いました。また、避難所で起こる様々な出来事を模擬体験できる避難所運営ゲームも実践いたしました。

本町の豪雨災害から8年が経過し、当時の様子を記憶する児童生徒や職員なども少なくなってきました。

道カヌースプリント選手権大会において好成绩を収めたことから、3年生男子4名、女子3名と1年生男子3名が北海道代表選手として選ばれ、10月11日から佐賀県佐賀市において開催される第78回国民体育大会カヌー競技に出場することとなりました。

また、3年生男子4名、女子3名と1年生男子1名、女子3名が8月5日から大分県豊後高田市で開催された全国高等学校総合体育大会カヌー競技に出場いたしました。結果は、男女12種目中9種目で予選を突破し、準決勝に進んだものの、残念ながら決勝進出はなりませんでしたが、今大会を通じて部員それぞれが自分の課題を見つけ、さらなる技術向上に向け日々練習に励んでいます。

南富良野高等学校カヌー部では、7月21日に苫小牧市において開催された北海道カヌー大会において好成績を収めたことから、3年生男子4名、女子3名と1年生男子3名が北海道代表選手として選ばれ、10月11日から佐賀県佐賀市において開催される第78回国民体育大会カヌー競技に出場することとなりました。

■南富良野高等学校の事務事業等の取組について

学校祭については7月5

日、6日に実施いたしました。生徒たちは高校生活の一大行事である学校祭を満喫している様子でした。また、PTAバザーの焼き鳥等の販売では、町内の有志の方々のご協力により、学校祭を盛り上げていただきました。

介護職員初任者研修については、介護職として働くうえで基本となる知識及び技術を修得するため奨励を進めています。本年度は9名の生徒が受講し合格いたしました。

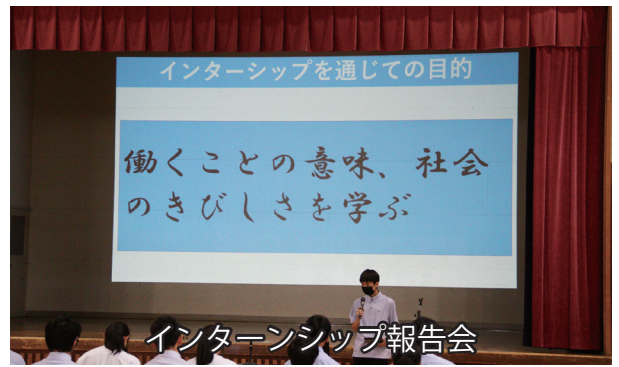


学校祭でのPTA・有志によるバザー

本年度、大学見学させていただいた恵庭市にある北海道文教大学と南富良野高等学校による包括連携協定を7月31日に締結いたしました。この締結により授業、部活動、国際交流や進学のほか、キャリア構築の支援など幅広い分野において両校が連携することにより、学びや学生生活が充実するよう努めてまいります。

インターンシップについては、8月21日、22日の2日間、社会人として求められる言動や礼儀作法、勤労に対する心構えを学び自己理解を深め、目標を持たせることを目的として、2年生12名が町内事業所等にご協力をいただき実施し、9月4日には報告会を行い、生徒から実習の成果と受入事業所に対するお礼が述べられました。

令和7年度に向けた生徒募集の取り組みについては、カヌー部の指導体制の強化や遠方からの生徒の募集のため、6月に学生寮の改修工事に



着手するとともに、学校生活の様子がわかるように学校パンフレットを動画が見られるように改良して、6月中旬から富良野沿線ほか新得町、日高町、安平町方面の中学校9校を訪問、更には、札幌市内の中学校96校と札幌市近郊の江別市、恵庭市、北広島市、千歳市の27校、旭川市内25校の計157校を訪問し、校長や教頭、進路指導の教員に対し学校紹介を行い、中学3年生全員分の学校パンフレットを配布しました。9月

2日に本校で開催された見学会では、町内をはじめ富良野沿線や旭川市、札幌市、千歳市、日高町のほか、訪問を行っていない帯広市や猿払村から生徒51名と保護者31名が参加していただき、授業見学のほか在校生のプレゼンテーションによる学校紹介や、在校生指導のもとアウトドア体験としてテントの設営体験が行われ、保護者や中学生からの質問に対し丁寧な説明が行われていました。

また、8月23日には校長



会の主催で町内小学5、6年生の児童と中学生、南富良野高校の生徒をはじめ、町民の皆さんや高大連携協定を結んでいる北海道教育大学岩見沢校の学生が参加して、次世代育成プロジェクトが高校を会場に開催されました。午前中は教育大学岩見沢校の前田教授による講演の後、中高生と大学生がグループに別れ、学習方法や大学進学の意味について、午後からは小学生と地域の方々を加え、地域活性化についてのグループワークによる話し合いがされ、学習意欲の向上や世代間での意見を聞き児童や生徒の考えの視野を広げるとともに、地域を担う人材の育成を図りました。

■ 沖縄県本部町親善交流事業について

去る6月24日から28日までの4泊5日の日程で、32回目となる本町と盟約調印を交わしております沖縄県



本部町との親善交流事業を実施しました。

本年度は、南富良野小学校6年生15名、南富良野西小学校6年生3名、随行者6名の計24名が、3回の事前学習で本町のPRやよさこい踊りの練習に加え、沖縄県で何を学ぶのかグループ討議をして決定するなど、南富良野町の代表としての目的や課題をもって出発しました。

初日の歓迎会では平良町長をはじめ多くの関係者の皆様に温かい歓迎を受け、翌日からは灼熱の太陽と青い海の中、マリン体験や本

部小学校での交流学习、ひめゆりの塔、平和祈念資料館訪問による平和学習や生活文化の違いなど多くのことを学びました。また、本部町の家でのホームステイを通じて、友好の絆を深め、南国沖縄での生活習慣や風土など北海道との違いを経験し、全員無事帰町いたしました。

この経験を今後の学校生活に、更には将来につながる活かしていただき、本部町との交流がますます広がることを期待するところであります。



南富良野西小学校学校で「1日防災学校」を実施

平成28年8月に経験した豪雨災害を心に刻み、しっかりと未来に引き継ぐため、8月31日の「南富良野町防災の日」の取り組みとして防災教育の授業が行われました。



「南富良野西小学校」

9月27日に町防災マネージャーの災害講話が行われました。はじめに、「避難所を考えよう」をテーマに自分たちの住む下金山地区や金山地区の避難所を確認した後、全校児童で避難所用テントや段ボールベッドの組み立てを体験しました。まとめでは、「避難所では助け合いや協力が大切だと思った。」「相手を気遣うようにしたい。」などの意見が出され、児童同士で話し合いをし、理解を深めるとともに防災意識の向上が図られました。

また、当時被災した教諭からの体験談も発表され、児童たちは改めて災害の大変さや災害予防の大切さを学びました。

防災かわらばん

～冬の停電に備えましょう～

日本中が異常な猛暑に見舞われた今年の夏。ようやく乗り切ったと思っていたら、間もなく冬がやってきます。

ところで、停電は一年を通じて発生する恐れがありますが、「これからの寒い季節にも長時間の停電が発生したら。」と考えると不安になりませんか？冬の停電は、最も身近にある災害と考え、今一度身の回りを点検して備えましょう。

■冬の初めの時期、南富良野町では停電が起きやすい？

【湿り雪と着雪】

気温がまだ高めの中冬や春先は湿った雪が降ります。この湿り雪は気温や風の条件により地上の物件などに貼り付くことがあり、これを「着雪・着氷」といいます。電線に着雪や着氷が起きると急激に重さが増すため断線して停電が発生します。また、太さも増すため、風の抵抗が増して断線するケースもあります。

※着雪しやすい気温は「+4℃～0℃」と意外と高いです。



【町の90%は森林】

停電が発生しやすい場所として森林の周辺があります。森林の中を走る電線に着雪・着氷した木の枝がのし掛かるように接触して断線させるため、風があるとその危険性は更に高まります。

■冬の停電、不便をしのぐだけでなく、寒さもしのぐ対策と備えを！

【灯りを確保する 電気を確保する】

灯りを確保するため懐中電灯や電池などの準備はもちろんです。ご家庭にあるいくつかの電化製品やスマホの充電などに使えるような電源があると安心です。発電機を準備できれば理想的ですが、まだ使える車のバッテリーを部屋に置いておき、カー用品店で入手できるインバータと組み合わせると電源を確保するのも一案です。

【暖をとる 煮炊きする】

冬の停電で最も困るのは暖房が使えなくなることでしょう。電気がいらないストーブや使い捨てカイロを多めに準備しておくのはもちろんです。非常に重宝するのがカセットコンロです。煮炊きはもちろん、最悪の場合はこれで暖をとってしのぐことも可能です。カセットボンベは普段から多めに準備しておく、いざという時に心強いでしょう。また、バーベキューコンロやランタンなどのキャンプ用品も役に立つので、しっかり手入れをして保管しましょう。

9月19日、南富良野高等学校バドミントン部が校外清掃として学校周辺のゴミ拾いを行いました。部員と顧問の教員とともに道路沿い隅々までゴミが拾い集められました。



10月2日、南富良野高等学校の全校生徒は各グループに分かれ、校舎周辺、住宅街、旧幾寅駅周辺などの広範囲にわたりゴミ拾いを行いました。多くのゴミが拾い集められました。



地域おこし協力隊活動記⑨

本町では、6名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

まつばら まゆみ
松原 茉由実 隊員（観光振興担当）

皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の松原茉由実です。

私の任務は、観光振興を担当しており、その中でも、新たな“ご当地グルメ”の開発を主としております。

昨年の暮れ、町民の皆様に向けて、新たな“ご当地グルメ”開発に向けたアンケート調査を実施させていただき、様々なご意見やアイデアのご提案もいただきましてありがとうございました。

アンケート結果の報告に時間を要してしまいましたが、この場をお借りして主な内容を報告させていただきます。

アンケートの中の“南富良野のイメージ食”としての回答では、“じゃがいも”の回答が“鹿肉”と同等で多数でした。

また、野菜料理を中心としたメニューを食べてみたい、作ってみたいとのお声も多くいただきました。

このアンケートの結果に基づき、南富良野の食材を活かせる野菜を中心とした新たなメニューをご提案させていただこうと考えており、その機会として、料理教室の開催を検討しております。

詳しい内容が決まりましたら、別途、お知らせしますので、引き続き、地域おこし協力隊としての活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

※アンケート結果の詳細はこちらの二次元コードよりご確認ください。



アンケート結果
二次元コード

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎ 52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

「一世一代の大舞台」南富良野中学校学校祭 (9月14日)

南富良野中学校（加藤幸一 校長）の学校祭が同校体育館で行われました。

「一世一代の大舞台～唯一無二の38人～」をテーマに英語暗唱発表や全校合唱などを披露しました。また、各学年による演劇では、元富良野演劇工場長の方から演劇指導を受け、来場者に感動を与える演劇となりました。

学年問わず38人全員で取り組んだ学校祭では、生徒一人ひとりが輝き、舞台いっぱいに花を咲かせる姿がありました。



手作りのストラップで交通安全を呼びかけ (9月21日)

南富良野高等学校（永谷哲治 校長）のボランティア同好会は「秋の交通安全運動」の初日に交通安全を呼びかけました。

ボランティア同好会が、秋の交通安全運動をお手伝いしたいと幾寅駐在所に申し出て、富良野警察署のマスコットキャラクターをあしらった蓄光キーホルダーを自作し、道の駅南ふらのを訪れた観光客に計50個を配布しました。配布した生徒は「生徒みんなで作ったキーホルダーを身に付け交通安全に注意して欲しい。」と話していました。



少数精鋭の吹奏楽部による定期演奏会 (9月23日)

南富良野中学校（加藤幸一 校長）の吹奏楽部による令和6年度定期演奏会が、同校体育館で行われました。

第1部では、部員3名と顧問の教員2名で息のあった演奏を披露し、スペシャルステージとして部員以外の3年生がバンドやバックダンサーとしてステージを盛り上げました。第2部では南富良野高等学校吹奏楽部とコラボ演奏を披露し来場した方々からは熱い拍手が贈られていました。

また、演奏会の最後には引退する3年生から、1年生の後輩、顧問や保護者の方たちに感謝の気持ちを伝え、感動の演奏会となりました。



稲刈り・脱穀体験で食の大切さを学ぶ

(9月24日・10月15日)

9月24日、南富良野西小学校(西田朋代 校長)では、全校児童が5月に田植えを行った「はくちょうもち」の稲刈り体験を行いました。刈り取った稲は縛って束にした後、校庭のジャングルジムに約1ヶ月の天日干しをしました。10月15日には、地域住民のご協力のもと脱穀体験を行いました。

児童たちは、「みんなと協力して楽しかった。」「お米作りは一人では出来ないと思った。時間もかかるので大変だった。食べ物大切さを知ることが出来た。」などの感想がありました。

自然の営み、食べ物が食卓に届くまでの大変さ、そして感謝の気持ちをこの体験を通して学びました。約25kgの豊作となった「はくちょうもち」は、12月に餅つき集会を行う予定です。



美しい風景の色鉛筆画展 (9月28日～30日、10月4日～14日)

埼玉県在住の金山和実さんが、保健福祉センターみなくるとログホテルラーチで色鉛筆画展を開催しました。

町内での画展は、今回で16回目となり、みなくるとで3日間、ラーチで11日間の日程で開かれました。20年前に初めて来町してから本町の風景画を描くようになり、絵の一つひとつに物語があると話されていました。また、絵の収益をユニセフに寄附する活動も行っています。



フロアカーリングで熱戦! (9月28日)

総合型地域スポーツクラブみなみふらのSHC ゆっく主催による「第12回町民フロアカーリング大会」が、町民体育館で行われ、地域の愛好者で編成された6チーム19名が参加しました。

競技は4人1チームのフォース、2人1チームのダブルスで白熱した試合が繰り広げられ、競技を通じて交流が図られました。

○試合結果

フォースの部 優勝：南ふらの歩こう会(幾寅)

ダブルスの部 優勝：歩こう会レディースA(幾寅)



スポーツの秋「町民マラソン大会」開催 (10月5日)

南富良野町スポーツ協会(西山雅明 会長)主催の「町民マラソン大会」が保健福祉センターみなくるを発着点に小中校生、一般男女約100名が参加し行われました。

種目は、小学生の男女2km・3km・4km、中学生8km、高校生10km、一般(39歳以下、40～49歳以下、50～59歳以下)10km、一般(60～79歳以下)8km、一般(80歳以上)4km、オープン種目4kmのウォーキングが行われました。

参加者は秋空の下、自分のペースで走り切りました。



地元の食材「南ぶ産給食」提供 (10月8日)

地元で収穫された新鮮な食材を使用した学校給食を提供し、ふるさとに対し理解を深めることを目的とした「南ぶ産給食」が各小学校、中学校、高等学校に提供されました。

地元産の野菜を使った「なんぶ野菜のクリームシチュー」と鹿肉などをミンチ状にしてパンにはさんで食べる「なんぶ風スラッピージョー」が提供され、児童や生徒たちは地元の恵みに感謝して、美味しくいただきました。



ピュアポテトの森で環境学習 (10月10日)

南富良野小学校(引地宙志 校長)3年生の児童17名が、上川総合振興局南部森林室富良野事務所や町森林組合、町産業課の方々の指導により森林環境学習を行いました。

実際にのこぎりを使用して木を伐採する体験や、木で型を切り抜きオリジナルのアクセサリー作りを行いました。



秋の火災予防運動「防火パレード」を実施 (10月15日～31日)

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署では、秋の火災予防運動初日にあたる15日に町内各地で消防車両による防火パレードを行いました。暖房機器などの使用により火災が発生しやすい時季を迎えるため、火災予防を呼びかけました。

住宅に設置義務がある住宅用火災警報器の電池の寿命は約10年となっていますので、本体の作動確認を試みましょう。



令和6年第2回 富良野広域連合議会定例会報告

令和6年第2回富良野広域連合議会定例会が10月8日（火）に開催され、広域連合長から提出された議案7件（補正予算案1件、条例改正1件、人事案3件、財産の取得1件、認定1件）が原案どおり可決・認定され、任期満了に伴う教育委員会教育長には近内栄一氏（富良野市教育委員会教育長）、教育委員会委員には鈴木真弓氏（上富良野町教育委員会教育長）、鈴木誠氏（南富良野町教育委員会教育長）が再任されました。

可決・認定された案件は次のとおりです。

※補正予算

○議案第1号 令和6年度富良野広域連合一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ1,077千円を減額

《主な歳入補正》

- | | | |
|-----------|------------|-------------------|
| ・分担金及び負担金 | △ 48,829千円 | 市町村負担金 |
| ・繰越金 | 50,172千円 | 繰越金 |
| ・諸収入 | △ 1,000千円 | 自治総合センターコミュニティ助成金 |
| ・国庫支出金 | △ 1,420千円 | 消防団設備整備費補助金 |

《主な歳出補正》

- | | | |
|--------------|-----------|-----------------------------------|
| ・総務費（総務管理費） | 500千円 | 手数料 |
| ・消防費（消防本部費） | 160千円 | 児童手当 |
| ・消防費（常備消防費） | 2,020千円 | 児童手当、車両修繕費、施設使用料、器具購入費、負担金補助及び交付金 |
| ・消防費（非常備消防費） | △ 5,269千円 | 文具・消耗器材及び印刷代、器具購入費 |
| ・消防費（消防施設費） | 852千円 | 施設修繕料、器具購入費 |
| ・教育費（保健体育費） | 660千円 | 車両購入費 |

※条例の改正

○議案第2号 富良野広域連合消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正について

※人事案

○議案第3号 富良野広域連合教育委員会教育長の任命について

近内 栄一氏（富良野市教育委員会教育長）〈再任〉

○議案第4号 富良野広域連合教育委員会委員の任命について

鈴木 真弓氏（上富良野町教育委員会教育長）〈再任〉

○議案第5号 富良野広域連合教育委員会委員の任命について

鈴木 誠氏（南富良野町教育委員会教育長）〈再任〉

※財産の取得

○議案第6号 財産の取得について（占冠支署：救急自動車二次機装備品）

※認定

○認定第1号 令和5年度富良野広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

※その他会議に付した案件

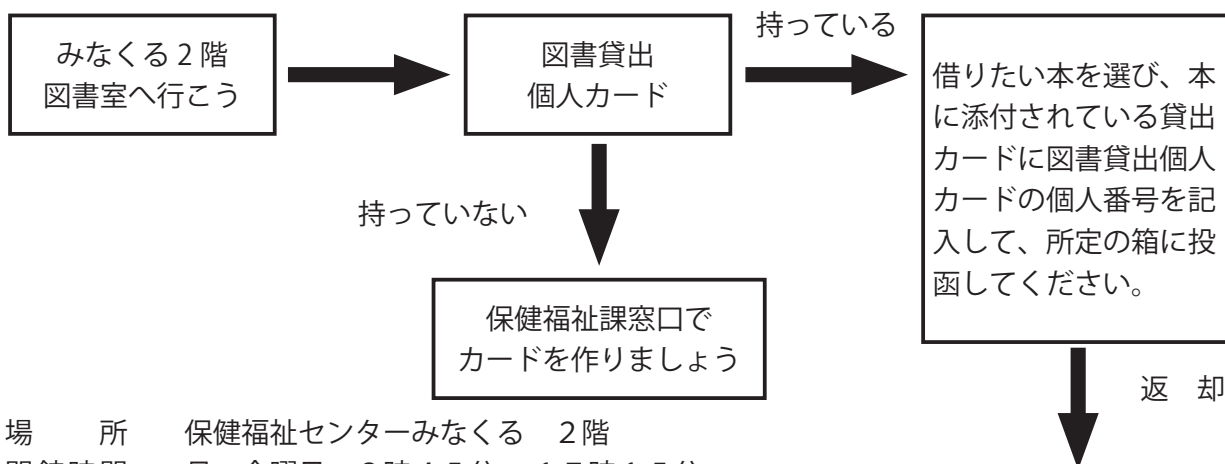
○所管事項に関する委員会報告 調査第1号 所管施設の運営管理について（総務産業委員会）

○所管事項に関する委員会報告 調査第2号 所管施設の運営管理について（文教環境委員会）

○監査委員報告（例月出納検査結果報告 令和5年度1月分～5月分、令和6年度4月分～8月分）

○令和5年度富良野広域連合教育行政評価報告

図書室で本を借りてみませんか？



- 場 所 保健福祉センターみなくる 2階
- 開館時間 月～金曜日 8時45分～17時15分
土日祝日 10時00分～17時00分
- 休館日 年末年始
- その他 読みたい本が図書室にない場合、図書室内に設置してあるリクエストボックスに読みたい本の題名等を記入し投函してください。また、道立図書館から借りることができます。道立図書館から借りた本があれば教育委員会へ連絡してください。

※道立図書館の蔵書は下記 URL または「北海道立図書館」で検索し確認できます。

北海道立図書館 HP → <https://www.library.pref.hokkaido.jp>

※右記の二次元コードから読み込みできます。

北海道立図書館
ホームページ



図書室では史跡についても紹介しておりますので、足を運んで南富良野町の歴史についても調べてみてくださいね。



英会話教室受講生募集中

日常英会話編Ⅲ

○開催日 12月2日、9日、16日

○内容 緊急電話、旅行など

○申込締切 11月22日(金)まで

※詳細は教育委員会 (☎52-2145) まで

ちょっと余談ですが・・・

11月11日は何の日ですか？そう聞かれて「ポッキーの日」を思い浮かべる方が多いと思いますが、日本記念日協会では「うまい棒の日」としても認定しております。

安くて美味いうまい棒。製造している「(株) やおきん」から昭和54年に誕生して以来、今まで発売されてきたのは60種類以上にものぼるそうです。そんな「うまい棒」の人気順位を巡り令和4年に総選挙を行いました。1位に輝いたのは何だと思いませんか？

最も人気を集めたのは「コーンポタージュ味」で20%を超える得票により、見事1位に輝きました。ポタージュスープそのままの味で止まらなくなってしまうですね。

もし2回目の総選挙が実施されれば、あなたの推しに投票してみたいはいかがでしょうか。

南富高新聞

第90号

発行
南富良野高等学校

南富良野高校感謝祭!!

地域の皆さまへのささやかな恩返し
9月28日、「南富良野高校感謝祭」を実施しました。このイベントは、日頃から高校に対してご支援・ご協力、そして温かいご声援をいただいている地域の皆さまへのささやかな恩返しをするための活動です。生徒及び教職員が、地域の皆さまに楽しんでいただくことで、日頃からの感謝の気持ちを伝えたいという思いから開催に至りました。午前中は吹奏楽部のオーブニング演奏からはじまり、様々な体験イベントが行われました。理科の実験教室ではバスボム（入浴剤）を実際に作ってみました。生徒が手作りしたピニャータ（メキシコのくす玉割、中からお菓子が出てくる）は、小さな子ども達にもちろん、大人達も非常に楽しんでいました。ダンス教室では、老若男女問わず、みんなが踊って楽しんでいました。カヌーを模した練習機材「カヌーエルゴ」体験では、カヌー部員がレクチャーし、参加者はより良い記録を目指して必死に漕いでいました。また、「アウトドア発表」や「国際交流派遣事業」、「検定合格者一覧」や「部活動成績」などの展示も行い、



日頃の本校の活動も知っていただきました。午後からは飲食物の販売。本校生徒がふるさと納税返礼品として商品開発を行っている「南富のしずく」（トマトジャム）の先行販売。北落合産のジャガイモとニンジンの販売を行いました。いずれも好評で、多くの方にお買い求めいただきました。これらの利益は、来年度の学校祭の花火代として地域の皆さまに還元いたします。

この度の開催に際し、北落合地区の農家さんにご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。初めてのイベントでしたが、盛況のうちに終わることができました。至らぬ点が多々あったと思いますが、少しでも楽しんでいただけて、本校生徒および教職員の感謝の気持ち伝わっていただければ幸いです。

今後とも南富良野高校へのご支援・ご協力をお願いいたします。

シリーズ 学校だより (227)

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶▶南富良野小学校▶▶▶

第73回全道へき地・複式教育
研究大会
上川大会ファーストステージ
南富良野小学校会場

9月19日、南富良野町の生方や全道のへき地・複式の学校の先生方が集まり、南富良野小学校が進めている研究について協議・検討することで教職員としての研鑽を深めました。

今回は2年生と5年生で「南富良野小スタンダード」における算数の学習を公開しました。子どもたちは、自分たちで学習を進めていく形に慣れており、多くの先生に見守られ



2年生の授業



5年生の授業

れ緊張する中でも、自分の考えをしっかりとノートに書き、友達と交流することで学びを深めることができました。

また、2年生と5年生の授業を参観することで、発達段階に応じた指導が行われ、子どもたちが健やかに成長している姿を随所に見ることができました。

今後は、子どもたちに必要な資質・能力を着実に育成していくために、今回の研究会で得られた成果や課題を確認し、教職員全員で研究を前に進めていきたいと考えています。

しょうぼう広報ほのお

心肺蘇生法（心臓マッサージ）の手順

▼心肺蘇生法（小学生以下）

①まずは自身の安全を確保します。道路で人が倒れていれば車が通ってないか、転落現場であれば他に落下物がないかなどを確認します。



図7 周囲の安全を確認

②傷病者の肩を叩き「大丈夫ですか」と大きな声で呼びかけ、反応があるかないかを確認します。反応があれば傷病者の訴えを聴き、必要に応じた処置や対応を行います。



119番通報とAEDの手配

③反応がなければ周囲に助けを求めます。「あなたは119番通報を、あなたはAEDを持ってきてください」など具体的な内容で助けを求めます。周囲に誰もいない場合は119番通報を優先してください。



死戦期呼吸の動画

④胸と腹の動きを見て普段どおりの呼吸があるかの確認を10秒以内に行います。しゃっくりのような呼吸や下あごを大きく動かすような呼吸は死戦期呼吸といい、普段どおりの呼吸なしと判断します。普段どおりの呼吸がない場合は心停止と判断し、胸骨圧迫を開始します。

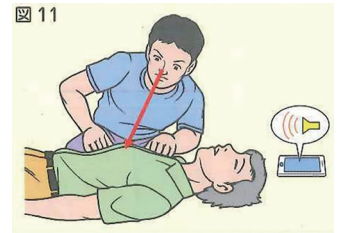
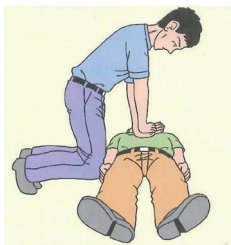


図11 呼吸の確認

⑤胸骨圧迫は図のような姿勢、位置、手の置き方でいい、胸が5センチ程度（小児は胸の厚さの約3分の1）が沈む強さで1分間に100～120回のテンポで行います。



胸骨圧迫の姿勢

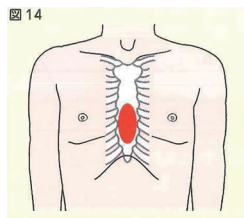


図14 胸骨圧迫部位

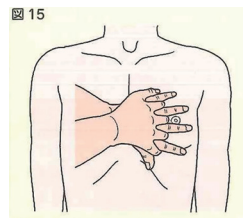


図15 両手の置き方



図16 両手の組み方と力を加える部位

南富良野支署出動件数（令和6年1月1日～令和6年9月30日）

- 救急出動 115件（うちドクターヘリ要請件数 11件）
- 火災出動 1件（うち他市町村応援出動 1件）
- 救助出動 3件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

だんだんと寒くなり、冬が近づいています。おうち時間も増えるこの時季、ゆっくり親子で読書はいかがでしょうか。子どもと一緒に絵本を開き、素敵な絵やお話にほっこり、にっこり。大人になってからの絵本もまた楽しいですよ。



☆ぷっこクラブ (クッキング)

南富良野町産のかぼちゃにでんぷんをまぜまぜ。みんなで作ったかぼちゃだんご、おいしかったね！



☆ぷっこクラブ (秋を探そう)

小学校のグラウンドへお散歩。どんぐりやナナカマドの実をたくさん見つけました。



☆育児講演会 (救命救急講習会)

育児中のケガや事故に備えて、AEDの使い方もしっかり教わりました。



☆0歳ぷっこ

支援センター周辺をのんびりお散歩。秋晴れが気持ちよく、お母さんに抱っこされて寝てしまいました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

お遊戯会の練習に熱心に取り組むひまわり組さん。自分の身体よりも大きい楽器を演奏する子や、聞き慣れない音色に興味を示しながら、楽しんで全体練習に取り組む姿がとても印象的でした☆



金山保育所

10月5日、金山保育所のお遊戯会がありました。お盆明けから徐々に練習を重ね、今年初挑戦となるドラムやキーボードなどの楽器の練習にも力を入れてきました。どの演目も、ちょっぴり緊張しながらも、自信満々に発表し、頑張りましたね。当日は、たくさんのご来場、温かい拍手をありがとうございました。



地域貢献

9月6日に行われた幾寅地区 MIZBE ステーション起工式に際し、鍬入れ用の盛り砂や会場設営等を行っていただいた札幌市の丸彦渡辺建設株式会社（代表取締役社長 鵜飼勇人）に高橋町長から感謝状が贈られました。

この度の地域貢献活動に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。



南富良野町公式アカウントの登録をお願いします

南富良野町公式アカウントの登録をお願いします。Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）、LINE を活用して、南富良野町の魅力や最新情報をお届けしています。町内の皆様にはLINE を通じて生活に役立つ情報を発信しています。Instagram、Facebook、X では、町外の方々に向けた南富良野町の素敵な情報を共有しています。ぜひご登録ください。

また、SNS の使い方やスマートフォンに関するお困りごとについてのご相談も承っています。何かご不明点があれば、お気軽にお問い合わせください。



LINE



Instagram



facebook



X

※町ホームページにも (<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/>) 二次元コードを載せていますので、ご覧ください。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾寅 寅 定塚美恵子様より故定塚正様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

社会福祉協議会へ

○幾寅 寅 定塚美恵子様より故定塚正様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○幾寅 寅 加藤敦子様より故加藤新太郎様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

一味園・からまつ園・こざくら園・ふくしあへ

- 釧路市 波賀里子様
- 富良野市 会田秀昭様
- 札幌市 佐藤美喜子様
- 札幌市 杉村千秋様
- 札幌市 内田美江様

- 座間市 三原智恵子様
- 下金山 小蕎寿子様
- 富良野市 佐々木みゆき様
- 幾寅 寅 加藤敦子様
- 清水町 斎藤正利様
- 幾寅 寅 三浦重子様
- 音更町 三橋重子様
- 札幌市 神野栄治様
- 帯広市 武田栄治様

☆お誕生おめでとう

幾寅 富阪 海斗かみと
令和6年9月4日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 定塚 正ただし (88)
令和6年9月2日逝去

幾寅 齋藤 和子わこ (80)
令和6年9月9日逝去

幾寅 加藤 新太郎しんたろう (99)
令和6年9月10日逝去

南 わたしたちのまち

(令和6年9月末日現在)

人口 2,260人 (△1)

男 1,154人 (0)

女 1,106人 (△1)

世帯数 1,309戸 (△1)

() 内は前月比